

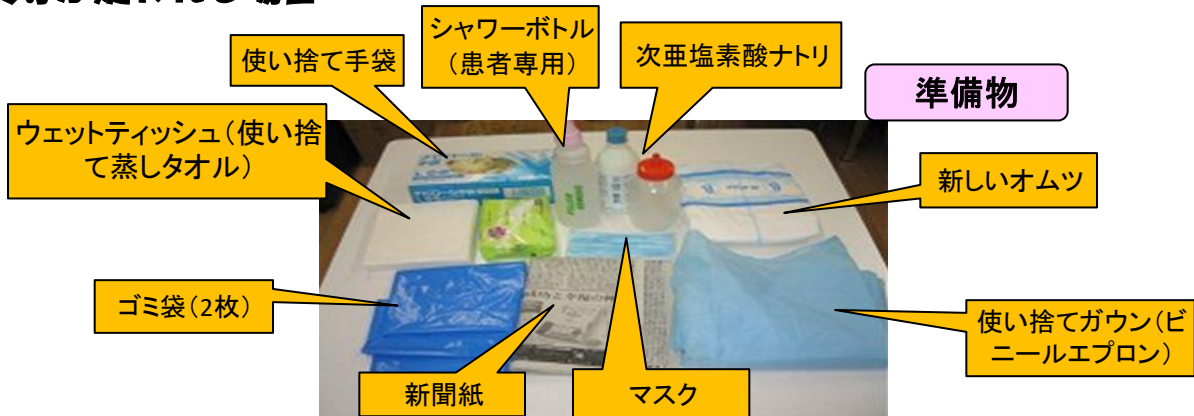
排泄物の処理方法 ~感染性胃腸炎等が疑われる場合~

排泄物の処理の準備



使い捨て手袋(2枚着用)
マスク ガウン(エプロン)
を着用する。

準備物



排泄物処理の手順

- 交換対象者の腰・おしり・大腿部のあたりまで、シーツとオムツの間に新聞紙を敷いておく
- 汚染範囲を確認し、ティッシュペーパーまたはおしり拭きで拭き取ったあと、汚染したオムツの中に丸め込んでおく
- <陰部洗浄を行うとき>ぬるま湯で陰部を洗浄した後、使い捨ての蒸しタオルで陰部を拭き、オムツの中に丸め込む
- 交換用のオムツを下に敷き込んだ後、汚染したオムツを丸めながら引き抜く
- 丸めたオムツを一次回収用のビニール袋(内袋)に入れる
- 外側の手袋を脱いで、一次回収用のビニール袋に入れる
- 新しいオムツを装着し、衣服を整える
- 一次回収袋の中で、汚染部分が十分浸るように、次亜塩素酸ナトリウムをかける
- 下に敷いておいた新聞紙を丸めながら取り出し、一次回収袋に入れた後、ビニール袋に封をする
- 片方の手袋を裏返ししながら外し、一次処理袋に入れる
- 手袋を外した方の手で、二次回収袋をもつ
- 手袋をしている方の手で、脱いだ手袋と一次回収袋を持って袋の外側に触れないように、二次回収袋に入れ込む

次亜塩素酸ナトリウムは患者さんに触れないところで

目に見えてグローブを汚染した場合、適宜グローブを交換する



13



残りの手袋を脱いで、二次回収袋に入れ、封をする

14



袋の内側に触れないように封をする。回収袋は汚物保管室へ置く。

15



手洗いをする

流水と石けんによる手洗いを行うように徹底する

☆使用物品の後片づけについて☆
対象者に使用する物(容器等)は、個人専用としておき、陰部洗浄要器、次亜塩素酸ナトリウム入り容器も他者に使用することがないように区別し、使用ごとに消毒(まとめて次亜塩素酸ナトリウムに浸す)を行う